

KOMATSU

MATERE

COMPANY PROFILE

小松マテールは、1943年に石川県小松市で繊維加工メーカーとして創業しました。

以来、独自の高度な染色技術と高次後加工技術を生かし、国内だけでなく、世界中のファッションブランドやスポーツブランドとともにハイレベルなモノづくりを行ってきました。

そして現在、私たちの事業領域は、繊維分野だけにとどまらず、建築や土木、車輛をはじめ、エレクトロニクス、環境関連事業など、さまざまな分野へ多角的に広がっています。

「Art in Technology」というスローガンのもと、私たちが目指すのは、最先端の技術を核に、これまで培った匠の技と感性を組み合わせ、いま以上に素晴らしいモノづくりを実現し、新たなマーケットをつくり出すこと。

独創的な新素材を創造し続ける化学素材メーカーとして、これからもお客様に驚きと感動をお届けします。



「グリーンビズ」を使用

素材がつなぐ 環境にやさしい地域社会

私たちは、あらゆる企業活動を通じて、地球温暖化、資源の枯渇、生物多様性の喪失など、SDGsを含めた人類が直面するグローバルな課題に誠実に取り組み、人間社会の繁栄と環境保護との調和を図りながら、健全な地球環境の保護に向けて最善を尽くします。

1999年には地球環境の保全を経営の最重要課題として位置づけ、

「小松精練(当時)環境管理宣言」を策定。

そして、これからの持続可能な社会の実現に向け、2020年度に5つの項目に整理・統合した

『小松マテレー・サステナビリティ・ビジョン』を改めて制定しました。

私たちは“人と繊維と自然とが共生できる住みよい地球環境づくり”を目指し、

これからもその実現に向けて、誠実に取り組んでいきます。

小松マテレー サステナビリティビジョン

気候変動対策



全社で省エネを進め、
地球にやさしく。

工場での省エネ、生産体制の効率化を推進し、従来より製造時のエネルギー量が少ない製品を開発・拡販します。

循環型社会づくりへの貢献



社会の循環を担う
地道で大切なこと。

製造段階での水、廃棄物、有害化学物質の削減に取り組み、環境の国際認証の取得を推進します。

人々の感動の創造



今までにない価値で
環境へ対応する社会を創造。

低エネルギー、バイオ由来、有害化学物質の削減、抗ウイルス加工など、環境負荷低減に寄与する「mateReco」ブランドを拡大します。

防災・減災への取り組み



守ること、防ぐことを
徹底する技術開発。

炭素繊維、耐震補強材、保水透水性ブロック、抗ウイルス加工などの素材で安全・安心な社会づくりに貢献します。

地域貢献と社員の成長



地域にとって必要な
会社になること。

地場産業の活性化、地域の社会的課題の解決に取り組みます。健康経営宣言を実施し、社員の健康維持・増進にも積極的に取り組みます。

サステナブルブランド

mateReco®

「マテレコ」は小松マテレーグループのサステナブルな生地や製品の総合ブランドです。リサイクル糸やバイオ糸(天然由来)をはじめとした原料を選び、水やCO2を削減する加工技術などを使用。環境に優しい社会の実現に貢献します。





研究開発の核となる研究開発センター

研究開発から製造、販売まで 全社員が一丸となって新しい価値を

ファッションから建築資材まで、この地から世界に羽ばたくKOMATSUブランド。

その原動力は、ゼロからの研究開発で新しい価値を生み出したいという私たちの熱い想いです。

ひとつの素材の誕生には研究から製品完成まで、たくさんの人の手と長い工程を要します。

最先端の繊維研究拠点「研究開発センター」をはじめ、各製造部がひとつのチームとなって、世の中にまだないものを生み出すためにモノづくりに取り組んでいます。

私たちは今までの既成概念にとらわれない

独創的な発想で新しい繊維の可能性を広げてきました。

これからも時代の一步先を捉え、世界に驚きと感動をもたらすというミッションのもと、明日の暮らしをもっと快適にするために進み続けます。

オリジナリティが生まれる現場の力

TECHNOLOGY RESEARCH 技術研究

“新しい”を創造する小松マテレーの中核

基礎研究、新素材開発、環境対応設備の開発など、小松マテレーの根幹となるテクノロジーラボ・研究開発センターです。

PRODUCTION CONTROL 生産管理

創業以来培ってきた加工技術を応用

インテリア、車輦内装材、医療・福祉、電材など多岐にわたる分野で高感性・高機能ファブリックの製造、品質の管理を行います。

MATERIAL DEVELOPMENT 素材開発

匠の技がもたらすクリエイティビティ

時代の先端を走る技術を自らの力で商品にかえ、お客様に届けるために、1+1=2ではなく、掛け算の発想で限りない可能性を創意工夫します。

ENGINEERING エンジニアリング

時代の進化を導く高度な技術力

常に変化する加工技術や環境に対応。機械設備の設計・開発・改良をはじめ、当社活動を広範囲でカバーしています。



バイオベンチャー企業との共同事業にて 新素材開発をスタート

主原料に石油や動物素材を使わない人工構造タンパク質素材を活用した、サステナブルな新素材開発の実現を目指します。



能登半島の農業振興を本格化

環境NPO法人、能登の農業法人と協力し、微多孔セラミックス「グリーンビス・カリュー」(GBカリュー)を用いて能登半島の赤土の土壌改良を行い、農業振興に取り組んでいます。

災害に強い社会を創っていくために 必要とされる技術を進化させていく

災害大国である日本は社会インフラを長寿命化させる技術が欠かせません。

私たちは持続可能な社会の実現を目指し、様々な研究開発を行っています。

中でも、炭素繊維複合材料「CABKOMAストランドロッド」（カボコーマ）を用いた耐震補強の新工法は、工場の生産を止めずに耐震補強を行うことが可能な技術です。

現在、産学官連携で、2026年までの公的な技術評価の取得を目指しています。

不確実性が増す社会の中で求められるのは変化を恐れずに前に進んでいくことです。

地域の方々と協力し、学びを得ながら自らの専門性を高め、新しいアイデアを生んでいき、時代の一歩先を見据えてこれからも強いリーダーシップで社会を牽引していきます。



カボコーマを用いて耐震補強を施した第2製造部

工場の操業を止めずに耐震補強が可能

ブレース材を運ぶ重機や重厚な足場、工場設備の搬出が不要になります。最小限の足場での施工が可能のため、施工費の削減につながります。耐震補強を行うのが難しいとお悩みの場合でも、工事が実現しやすくなります。

施行事例

1968年に建設した当社工場建屋（鉄骨造・床面積約7,000㎡）。平日24時間操業の当社の場合は、操業日以外の土日の間で足場の組立から、水平ブレース材の取り付け、足場の解体までを繰り返し行い、約7ヶ月間で工事が完了しました。



伝統産業と現代の技術を融合した 熱可塑性炭素繊維複合材

日本の伝統産業である組紐の技術と現代の炭素繊維の技術を融合したより線状の材料です。外層を合成繊維や無機繊維でカバーリングし、熱可塑性樹脂を含浸（がんしん）させています。引張強度が高く、繊細かつ強靱さが特徴となっています。



創造性あふれる素材づくりが 最先端のファッションを支える

小松マテーレのコア事業といえば衣料ファブリックであり、
その中でも主軸となるのがファッション衣料です。目まぐるしく変化するトレンドを先取りし、
営業や研究開発、そして生産部門との緊密な連携のもとにつくられる素材は実に多彩。
ファッション性と創造性にあふれたファブリックは、ヨーロッパの名だたる
ラグジュアリーブランドからも高い評価を得ています。



La Collezione komatsu

お客様との繋がりをこれまで以上に大切にしたいという思いから、

365日いつでも小松マテーレの素材をご覧いただける、

デジタルファブリックショールーム“La Collezione Komatsu（ラ・コレツォーネ・コマツ）”を開設しました。

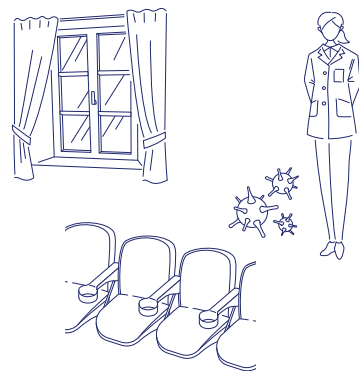


高品質・高機能プラスアルファ 時代に合った快適性と楽しさを

スポーツウェアやユニフォームはその人のパフォーマンスに直結します。
動きやすさや快適性はもちろん、近年はファッション性も重要視されています。
素材からイメージして、現場で求められる快適性・機能性をすべて兼ね備えること。
私たちが誇る染色技術や高次後加工技術は、
新しい時代に合ったウェアの様々な可能性を広げています。

安全・安心が求められる場でも 化学素材が活躍する

私たちが培った技術は、安全・安心が必要とされる場にも応用されています。
人の生命、健康といった生活の質に関わる様々なシーンにおいて大切なのは
目に見えない部分にまで機能を高め、確かな商品価値を担保することです。
どんなに厳しい使用条件においても求められる効果を発揮するために
素材開発への探求心が尽きることはありません。



あらゆる産業を支える KOMATSUブランドの創造力

衣料やインテリアを超えて、建築・土木、車輛、電子部品、医療福祉、衛生、農業をはじめとした
産業のあらゆるシーンで、私たちが長年培ってきた技術を応用した商品が活躍しています。
歩道の路面ブロック、文化財の耐震補強、圃場の土壌改良など
高い水準の MATERIAL 需要は今後も増すばかり。繊維の固定概念にとらわれず常に進む
KOMATSU ブランドの開拓者精神が世の中の新しいスタンダードを創造しています。

AEROTECHNO	AEROTECHNO PR	Airshut NT	Airshut MP	Anti-fade	AQUA DIMA
ASAKO	BE FOND	begie-begie	Bezant	BIO GUARD	BIONIX Ag
BIO DIMA™	Cleanguard	COOL DOTS	DIM A LORA	Dyna-MAX	Full-Body Vintage
GALAX	Honey Vintage	Honey Vintage SS	Honey Vintage WL	KOMA COOL™	KOMATSUEDE
KOMA TOUGH	KONBU	Lipguard	LUMIFRESH	Mowus	mieeru
MONALISA	Mousse	NEULEID	@nibegie	QUATRONI	ROZAMINA
RUGANO	SAICOS	SAICOS GR	SARADORA	Silent Coating	Silent Coating GR
SPESA ROYAL	SPESA ROYAL EC	SNABAC	TRIENT	TECHNO VINTAGE BJ	TECHNO VINTAGE FL
TECHNO VINTAGE KK	TECHNO VINTAGE WX	ULTRA RUGANO	WS	VINTAGE織意	アレルバスター
ガメダイ	アトナチル™	アトナチル撥水	アトナチル撥水CZ	天女の羽衣	

加工バリエーションの詳細はHPまで



La Collezione Komatsu





青山ショールームのテラス席

人々にもっと驚きと感動を

私たちが企業活動を通じて実現したいこと、それはモノづくりを通して人々に感動を与え、豊かな暮らしづくりに貢献し、社員とともに成長することです。

そのためには、過去や常識にとらわれず、工夫と努力を惜しまないことが何より大切だと考えます。

ここに掲げた3つの理念をもとに、私たちはグループ社員の力を結集して、

“驚き”と“感動”があふれる新素材を創造し続ける化学素材メーカーを目指します。

すべてはより良い明日につながると信じて——。

[3つの企業理念]

1 小松マテレーは 人々の感動を創造します。

高度な技術と豊かな感性の
融合により、驚きと感動を与える
価値ある商品を創造しよう。

2 小松マテレーは 地球・社会に貢献します。

企業活動を通じて地球環境の
保護保全に務め、全世界の人々が
健康で快適な社会づくりに貢献しよう。

3 小松マテレーは 社員と共に成長します。

社員がプロとして自らを
高め進化することで、
企業の成長を図ろう。

コーポレートスローガン「Art in Technology」

“美しい技術”で世の中を変える

「Art in Technology」は、日本語では「美しい技術」と意識されます。このコーポレートスローガンは、設立50周年時に提唱された「技術と感性の融合」と、かねてから当社が表現してきた「芸術の工業化」という2つの基本コンセプトを集約し、生まれました。繊維分野のみならず、建築、土木、車輛などのさまざまな事業領域において、私たちが確かな技術を備えたイノベティブな企業であることを宣言しています。

Art in Technology
komatsumateRe

ブランドロゴにこめた想い

世界を席巻するブランドへの飛躍を目指して

日本一の象徴である“富士山”をモチーフとし、「一番の技術力」と「一番の品質」で世界へ挑むブランドを表現しています。このロゴは、信頼のあるブランド「made by 小松マテレー」のシンボルとして、当社で加工する素材が採用された最終製品の下げ札に使用しています。



会社概要

会社名	小松マテレー株式会社
設立	1943年(昭和18年)10月
代表者	代表取締役会長 佐々木 久衛 代表取締役社長 中山 大輔
資本金	46億8,042万円
従業員数	単体:811名／グループ企業:306名／合計:1,117名(2024年3月31日現在)
売上高	36,670百万円(2024年3月期連結)

事業所一覧

本社	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地 Tel. 0761-55-1111 (大代表) Fax. 0761-55-8090
研究開発 センター	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地 Tel. 0761-55-8083 Fax. 0761-55-8097
第2製造部	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地 Tel. 0761-55-8025 Fax. 0761-55-8026
第3製造部	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地 Tel. 0761-55-8035 Fax. 0761-55-8036
第5製造部	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地 Tel. 0761-55-8035 Fax. 0761-55-8056
美川製造部	〒929-0201 石川県白山市鹿島町1号7番地1 Tel. 076-278-3888 Fax. 076-278-5200
大阪営業所	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー8階 Tel. 06-6344-4161 Fax. 06-6344-4160
東京営業所	〒107-0062 東京都港区南青山2丁目5番17号 ポーラ青山ビルディング 12階 Tel. 03-6271-4808 Fax. 03-6271-4818
北陸営業所	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地 Tel. 0761-55-8087 Fax. 0761-55-8091
まてーれ 金沢ひがし茶屋街	〒920-0831 石川県金沢市東山1丁目27-5 Tel. 076-256-1763 https://www.komatsumatere.co.jp/higashi-chaya/
青山 ショールーム	〒107-0062 東京都港区南青山5丁目11番22号 テラス南青山1階・2階 Tel. 03-6421-0499

グループ企業一覧

小松美特科(蘇州) 貿易有限公司	〒215-300 中華人民共和国江蘇省蘇州市 昆山市千灯鎮汶浦路88号 Tel. 0512-6502-1212 Fax. 0512-6504-9886
株式会社コマクソン 本社製造部	〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ168番地13 Tel. 0761-55-2006 Fax. 0761-55-8181 http://www.komaxon.co.jp/
株式会社コマクソン 白山製造部	〒929-0201 石川県白山市鹿島町1丁目8番4号 Tel. 076-278-3666 Fax. 076-278-6935
株式会社 コマツインターリンク	〒929-0125 石川県能美市道林町ヘ49番地3 Tel. 0761-55-5151 Fax. 0761-55-5066 http://komatsu-interlink.co.jp/
インターリンク金沢 株式会社	〒920-0831 石川県金沢市東山1丁目27-5 Tel. 076-287-3851 Fax. 076-287-3852 https://www.interlink-kanazawa.co.jp/
吉田産業株式会社	〒916-0088 福井県鯖江市川去町4-1 Tel. 0778-52-0666 Fax. 0778-52-7952 https://www.yoshida-sangyo.com/
合同会社アマイケ	〒926-0037 石川県七尾市国下町ろ部6番地 Tel. 0767-57-2677 Fax. 0767-57-2677 http://amaike.jp/
株式会社トーケン	〒921-8011 石川県金沢市入江3-25 Tel. 076-291-8818 Fax. 076-291-8348 https://www.token-web.com/
根上工業株式会社	〒929-0125 石川県能美市道林町口22番地 Tel. 0761-55-3121 Fax. 0761-55-4412 https://www.negamikogyo.co.jp/



HISTORY

40's

1943 石川県小松市に小松織物精練染工株式会社として設立

50's

1958 ナイロン織物加工開始

60's

1960 ポリエステル長繊維織物加工開始
1961 大阪出張所開設
1962 東京駐在員事務所開設
1963 社名を小松精練株式会社に変更
根上第1工場竣工
1968 本社棟、根上第2工場竣工
能美市(当時:能美郡根上町)に本社移転

70's

1970 大阪証券取引所市場第2部上場
フィルム・ファブリック事業に進出
1973 自販※事業開始 ※自主企画製造販売の略
1974 根上第3工場竣工
1978 連続減量加工を開始

80's

1986 自家発電所完成・稼動
1989 根上第5工場竣工

90's

1990 短繊維専門工場・美川工場竣工
1991 研究開発センター竣工
株式会社コマツインターリンク設立
1999 「小松精練環境管理宣言」を策定

00's

2001 上海事務所開設
2003 世界最高峰の生地見本市「ブルミエール・ヴィジョン」初出展
2004 小松精練(蘇州)有限公司開業
イタリア・Tintoria Emiliana社と製品染での提携
2007 美川工場にLNG(液化天然ガス)サテライト竣工
2008 本社工場に第2LNGサテライト竣工

10's

2013 株式会社コマクソンを設立
ブルミエール・ヴィジョンで日本初「PVアワード・グランプリ」受賞
イタリア・Limonta社との包括提携
2015 炭素繊維を世界で初めて耐震補強に用いたファブリックラボラトリー「fa-bo」落成
2017 日本企業初「ブルミエール・ヴィジョン」30回連続出展
2018 社名を小松マテール株式会社に変更

20's

2020 インターリンク金沢株式会社を設立
「小松マテール・サステナビリティ・ビジョン」策定
2021 ファクトリーショップ「mono-bo」をオープン
2022 環境配慮型素材の総合ブランド「mateReco」設立
2023 金沢・東山にショップ「まてーれ」オープン
東京・南青山に旗艦ショールーム「青山ショールーム」をオープン

komatsumateRe